

ット』に合わせて海外への情報発信を行ってまいります。

このほか、近隣市町村と連携し、広域周遊ルートにおける魅力ある食や自然景観などの旬な話題を積極的に道内外へ発信してまいります。

厚岸味覚ターミナル・コンキリエについては、総合観光雑誌『北海道じゃらん』の道の駅ランキング・飲食部門において、全道122駅中、12年連続1位を獲得するなど、観光中核拠点施設としての役割を果たしてきました。

新型コロナウイルス感染症などの影響により依然として厳しい現状にあります。観光客の早期回復を図るため、引き続きマスメディアによる情報発信や道内外での誘客活動を行うほか、地場産品を活用した食の提供や厚岸の魅力発信に取り組んでまいります。

また、施設の適切な維持管理を図るため、太陽光発電システムの蓄電池交換や海水冷却用装置の改修などを行ってまいります。

このほかの観光施設については、子野日公園の散策路と原生花園あやめヶ原の西側牧場の改修を行うほか、オーストラリア・クラレンス市との姉妹都市提携ゆかりの地である末広海岸展望広場において、来訪者の安全確保を図るため、通路柵と転落防止柵を設置いたします。

雇用については、町内就業を促進するためのホームページ掲載などによる町内の求人情報の公開と、ハローワークとの連携による求職・求人情報提供サービス、事業者が雇用を維持するための各種制度の周知を引き続き行ってまいります。

また、厚岸町雇用対策連絡会議を通じ、町内の企業や団体、厚岸翔洋高等学校と新規採用などの雇用対策に関する情報の共有を図るほか、町内事業所への就職を促進するため、企業説明会などを実施いたします。

このほか、専門技術の習得や季節労働者の通年雇用を促進するため、釧路地方職業能力開発協会などと連携し、各種研修機会の提供を行ってまいります。

労働環境の向上については、子育てや介護と仕事を両立し、安心して働くことができる職場づくりを促進するため、事業者等に対し、働きやすい環境整備のための制度の情報提供を行ってまいります。

みんな笑顔で健やかに、 つながり支え合うまち

子ども・子育て支援については、『第2期厚岸町子ども・子育て支援事業計画』の基本理念に基づき、引き続き子どもを安心して産み育てることができるようまちづくりを推進するとともに、次期計画策定に向けた実

態調査およびニーズ調査を実施いたします。

幼児教育・保育については、保育所における全ての子どもの保育料と食材料費の無償化および幼稚園に対する特定教育・保育施設の運営に必要な給付と保育料の無償化、副食費の助成を継続してまいります。

また、妊娠期から子育て期にわたる支援の取り組みについては、オンラインで行える子育て応援アプリによる保健指導・個別相談と情報提供、新生児聴覚検査と妊産婦健康診査の費用助成、出産祝金10万円の支給、子育て世帯の外支出援に対するハイヤー券の交付、ファミリーサポート

利用料の助成、子育てお助けブックの配付、妊婦健康診査通院費の助成、助産院による妊産婦子育て相談、産後ケア事業を引き続き行うとともに、子どもの養育が一時的に不安定となった場合に施設に一定期間預けられる子育て短期入所生活援助事業を実施してまいります。

さらに、国の『こども家庭庁』設置に伴うこども政策に合わせて、子どもとその家庭および妊産婦等を対象とした切れ目のない支援体制を構築してまいります。

町民の健康推進については、『第2期みんなすこやか厚岸21・中間評価改訂版』で掲げた『幼児のむし歯が多い』『成人の喫煙率が高い』『塩分

摂取量が多い』の3点の重点課題をはじめ、各分野ごとに設定した目標値を達成するため、引き続き本計画に基づく取り組みを推進してまいります。

食育の推進と自殺対策については、関係機関・団体等と連携し、本計画に基づく取り組みを引き続き推進してまいります。

また、本計画の計画期間が最終年度を迎えることから、令和4年度に実施した町民へのアンケート結果等を踏まえ、『第3期みんなすこやか厚岸21』を策定いたします。

保健予防サービスについては、生活習慣病の予防と疾病の早期発見のため、がん検診や特定健康診査、後

